

2009年度 全国のチャイルドライン実施報告

(チャイルドライン・データベースより 2010年6月7日現在の数値)

(都道府県別トラヒックはNTTコミュニケーションズのトラヒック調査ツールより算出)

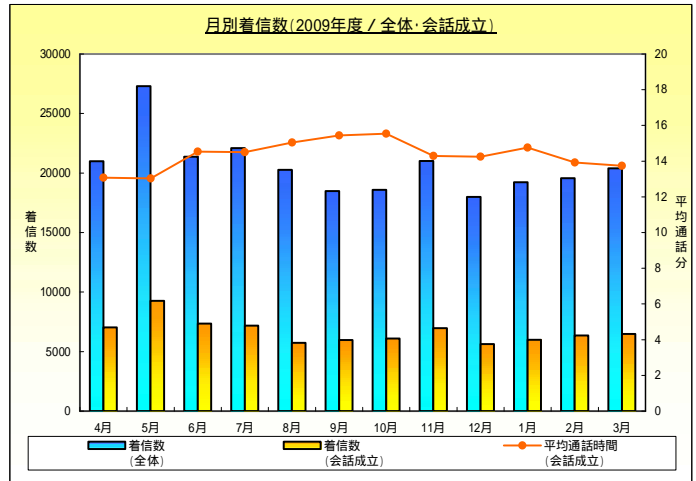
・月別着信数(全体・うち会話成立)

全体の様子

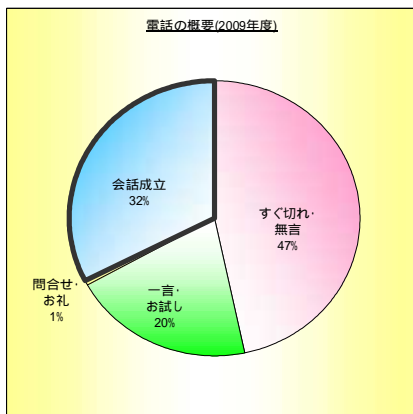
2009年度(2009年4月～2010年3月)に、全国のチャイルドラインで着信した電話は**247,282**件でした。そのうち、会話が成立した電話は80,070件(32.4%)、「すぐ切れた」「無言」が115,484件(46.7%)、「一言・意味不明」「お試し・いたずら」が50,182件(20.3%)、「問合せ・お礼」が1,546件(0.6%)でした。

平均通話時間は会話の成立した電話で14分18秒でした。また、電話の多かった時間帯は16時台で、51,095件でした。

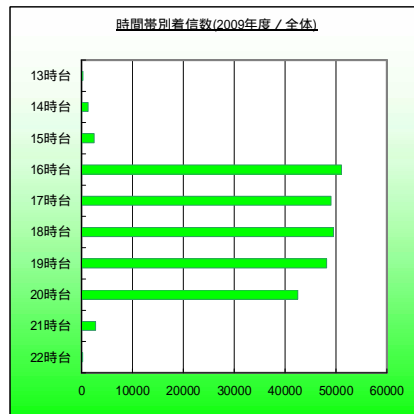
初めて年間を通じてフリーダイヤルを実施し、2008年度の着信数180,311件の1.37倍に、また日常的にフリーダイヤルが実施されていなかった2007年度(135,007件)と比べ、約10万件の増加となりました。



電話の概要



時間帯別着信数



都道府県別トラヒック

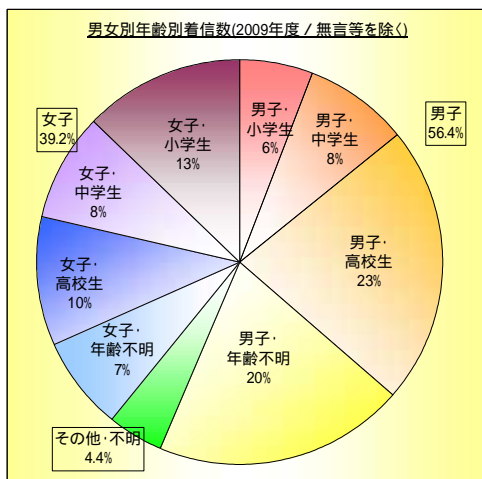
都道府県名	アクセス数	着信数	平均通話時間
北海道	30,402	14,084	2分40秒
青森県	755	255	7分15秒
秋田県	15,496	5,443	4分20秒
岩手県	2,326	745	7分12秒
宮城県	11,023	3,570	5分15秒
山形県	2,797	900	7分14秒
福島県	872	313	8分50秒
新潟県	13,067	3,651	5分28秒
長野県	29,950	7,454	7分25秒
群馬県	9,796	2,638	12分22秒
栃木県	13,168	3,695	8分12秒
茨城県	6,810	2,212	7分30秒
東京都	65,972	18,796	5分54秒
神奈川県	29,586	10,899	6分08秒
千葉県	16,206	4,081	7分36秒
埼玉県	49,555	14,584	4分47秒
山梨県	10,284	2,450	4分41秒
愛知県	55,246	13,067	5分45秒
静岡県	17,743	5,562	4分51秒
岐阜県	7,679	2,336	5分44秒
三重県	59,906	26,451	1分38秒
富山県	3,883	1,094	6分23秒
石川県	39,267	16,196	2分21秒
福井県	1,302	390	4分33秒
大阪府	49,457	14,131	3分36秒
京都府	18,387	6,006	4分08秒
滋賀県	12,768	4,724	3分06秒
奈良県	1,849	491	5分55秒
和歌山県	2,276	525	8分24秒
兵庫県	23,817	7,560	3分24秒
岡山県	18,409	6,210	6分36秒
広島県	35,717	13,152	4分19秒
島根県	5,932	2,130	8分13秒
鳥取県	2,701	911	6分35秒
山口県	10,057	3,733	3分21秒
香川県	1,537	520	4分54秒
徳島県	1,329	430	15分48秒
高知県	3,974	1,382	4分26秒
愛媛県	1,947	677	8分48秒
福岡県	18,443	5,318	5分06秒
佐賀県	3,488	1,013	5分50秒
長崎県	4,002	1,154	6分16秒
熊本県	1,800	805	13分57秒
大分県	3,298	1,095	3分40秒
宮崎県	4,578	1,291	6分55秒
鹿児島県	3,567	975	9分57秒
沖縄県	2,817	848	9分12秒
合計	725,241	235,947	4分42秒

かけてきた子どもの性別・年齢

会話成立の電話のうち、かけ手の性別は、男子45,145件(56.4%)、女子31,360件(39.2%)、性別不明やその他が3,565件(4.4%)でした。

年齢層については男女で傾向が異なり、男子は小学生が4,566件(5.7%)、男子中学生6,772件(8.5%)、高校生が最も多く17,890件(22.3%)、女子は小学生が10,283件(12.8%)、中学生が6,804件(8.5%)、高校生が8,169件(10.2%)でした。

男女別年齢別着信数

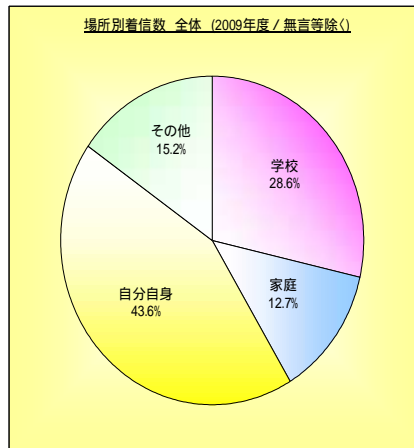


2009年度 全国のチャイルドライン実施報告

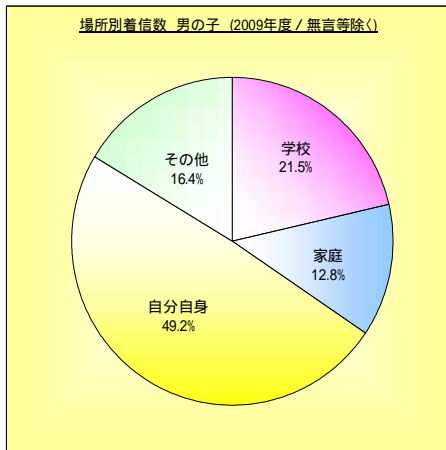
電話の内容

電話で話された内容がどこで起こったことか、については「学校でのこと」が28.6%、「家庭でのこと」が12.7%、「自分についてのこと」が43.6%、「その他・不明」が13.2%でした。男子では自分についてのことが49.2%とおよそ半分を占めているのに対し、女子では36.2%で、学校についてのことも39.7%と、男子より比率が高くなっています。家庭については同程度でした。

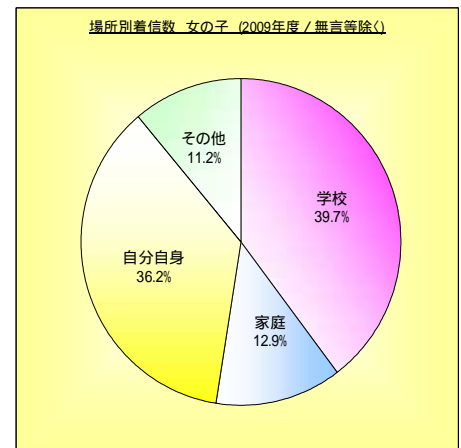
・場所別着信数(全体)



・場所別着信数(男子)



・場所別着信数(女子)



具体的な内容では、性に関する話題、雑談や話し相手を求めるもの、友だちや家族との人間関係、漠然とした不安感や恋愛に関するもの、いじめなどの電話が多かったです。

男子では性に関する話題が26.2%と最も多いのに対し、女子は人間関係に関する話題が23.2%で最も多く、男女で電話の内容に関する傾向が異なっています。

一方で男女とも、雑談や話し相手を求める電話が2番目になっており、共通した傾向を示しています。また、不安感を訴える電話や、いじめ、恋愛に関する話題も、男女ともに多い傾向にありました。

電話の内容 無言等を除く					
全体	比率	男子	比率	女子	比率
性	17.3%	性	26.2%	人間関係	23.2%
雑談・話し相手	14.9%	雑談・話し相手	14.6%	雑談・話し相手	15.3%
人間関係	13.5%	人間関係	7.1%	心の不安	11.2%
心の不安	8.4%	セクステレフォン	6.7%	いじめ	9.7%
恋愛・異性関係	7.3%	恋愛・異性関係	6.6%	恋愛・異性関係	8.8%
いじめ	7.2%	心の不安	6.5%	性	5.1%
セクステレフォン	4.1%	いじめ	5.7%	進路・将来・生き方	3.0%
進路・将来・生き方	2.5%	学業・成績	2.4%	学業・成績	2.7%
学業・成績	2.5%	進路・将来・生き方	2.2%	病気・健康	2.4%
病気・健康	1.9%	性格・容姿	1.7%	部活・クラブ	1.8%
その他	20.4%	その他	20.3%	その他	16.9%

掲載しているデータ(都道府県別トラヒックを除く)はチャイルドライン・データベースにより集計されたものです。

2010年6月7日までに入力されたデータを使用しています。

都道府県別トラヒックはNTTコミュニケーションズのトラヒック調査ツールにより算出しています。

アクセス数とは、0120-99-7777に子どもたちが電話をかけた数、着信数は受けることができた数を表します。

平均通話時間はフリーダイヤルで着信した全電話(235,947件)を対象としており、すぐ切れたものや無言電話なども含まれます。